

## 地域貢献活動実施状況報告書

令和 3 年 11 月 23 日

山梨県知事 殿

住 所 山梨県甲府市丸の内一丁目 21 番 15 号  
氏名又は名称 株式会社 岡 島  
代表者氏名 代表取締役 雨宮 潔  
担当者氏名 総務部 野沢 崇  
連絡先 055-231-0300

大規模集客施設等の立地に関する方針（第 4 章 4（7）①）により、次のとおり提出します。

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

- (1) 名 称 岡島百貨店
- (2) 所在地 山梨県甲府市丸の内一丁目 5 1 5 番

2 地域貢献活動担当窓口

- (1) 部 署 名 : 総務部
- (2) 担当者職氏名 : 野沢 崇
- (3) 連絡先電話番号 : 055-231-0300

3 営業年度

令和 2 年 3 月 1 日 ～ 令和 3 年 2 月 2 8 日

4 地域貢献活動実施状況の内容

(別紙のとおり)

## (別紙)

事項	項目	地域貢献活動の内容 (具体的に記入)	新規・継続 の別	実施時期	実績数値(でき るだけ記入)
1 地域 づくり への 協力	①地域貢献担当窓口 の設置	総務部内に地域貢献担当を設置して いる。	継続	平成20年3月	
	②商圏内の中心市街 地や商店街の活性化 の取組への協力	甲府中央商店街新生協議会に属し、商 店街共同事業に参加した。 七夕まつり、えびす講等商店街のイベ ントに協賛して店内イベントを開催 した。	継続 継続	通年	
	③商工会議所、商工 会等への加入	小売商業部会、甲府商店街連盟、大型 店協議会等に所属して地域の活性化 活動に参加した。	継続	通年 随時開催に参加	
	④市町村が進める地 域づくりへの協力	地域各団体等の展示会、行事等の開催 に会場提供した。	継続	随時開催	席書き展示会
	⑤景観形成、街並み づくりへの協力	毎月第2、第4月曜に店舗周辺の清掃 活動を実施した。また商店街共同事業 としての清掃活動に参加した。	継続	毎月2回開催	24回実施
2 地域 経済 活 性 化 の 推 進	①地域及び県内の商 業者のテナント入居 促進	地階に地元加工商品を集めた店舗 「山梨セレクション」を開設した。 期間限定のチャレンジショップの誘 致	継続 新規	令和元年5月 令和2年9月	11ショップ
	②県内の卸売業者と の取引促進	地元取引先の商品を組み合わせた中 元歳暮向けオリジナルギフトを企画 販売した。 その他、各分野において取引を実施。	継続 継続	中元歳暮期 通年	
	③観光のPR	イベントの案内等を案内所に設置頒 布した。	継続	随時	
	④地産地消の推進	地元事業者との協業によるフェアの 開催 人気ホテルグルメ&スイーツフェア 山梨地酒フェア	新規 新規 新規	令和2年4月 令和2年6月	

	⑤山梨・静岡「パイ ふじのくに」活動	山梨地ビールフェア 市川三郷 花火フェア 市川三郷 落款印フェア  両県の行政、JAと連携して農産物販売 等の提案をおこなった。	新規 新規 新規  新規	令和2年8月 令和2年8月 令和2年12月  令和2年7月	
3 地 域 雇 用 確 保 へ の 協 力	①安定的雇用の確保  ②障害者雇用の促進 等	地元出身者を優先的に採用。（正社員 、契約社員、アルバイトの採用）  障害者雇用促進法および高年齢者雇 用安定法を遵守し、雇用をした。	継続  継続	通年  通年	新卒正社員9名 中途正社員3名 採用 契約社員 26名 採用  障害者雇用 8名 高年齢者雇用 60歳以上50名

4	①災害時の避難場所、緊急時の物資の提供等	生活必需物資の調達に関する協定を山梨県と締結。 行政からの要請に応じて災害発生時に避難救護場所として駐車場の提供、また緊急物資の提供等協力体制あり。	継続	平成9年5月より 継続締結 緊急時	
	②地域又は広域防災訓練への参加及び協力	AEDを3台設置、操作講習会を実施した。	継続		社内で2回実施
	③防犯対策・青少年の非行防止対策の実施	万引き・非行防止策として販売員によるお声掛け制服警備員の定期巡回を実施。	継続	通年	
	④緊急通報体制の確立	自衛消防隊を組織して緊急時の通報および避難誘導の体制の確認、および訓練を行なった。	継続	通年 訓練6月、11月	全従業員対象
	⑤交通安全対策の実施	土日売出し等混雑時には駐車場出入口に警備員を配置し安全対策をした。	継続	通年	
5	①育児、介護休業制度活用の推進	育児休業制度、短時間勤務制度の活用促進	継続	通年	利用者 育児休業 6名 時短勤務 8名
	②ユニバーサルデザインに配慮した店づくり	車椅子スロープの設置、車椅子対応トイレ(2~6階)設置済	継続	通年	スロープ 1ヶ所 トイレ 5ヶ所

6 環 境 対 策 の 推 進	①廃棄物抑制対策の実施	エコバッグの推進（販売とポイント獲得で進呈）、中元歳暮等の進物配送の簡易包装を継続実施。 全館でレジ袋の有料化実施。	継続  新規	通年  令和2年7月末より	
	②環境美化対策の実施	毎月第2、第4月曜に店舗周辺の清掃活動を実施した。また商店街共同事業としての清掃活動に参加した。（前掲）	継続	毎月2回開催	24回実施
	③エネルギー対策の推進	環境省が進める「チーム・マイナス6%」に賛同しクールビズ、ウォームビズの推進と実行。店舗内設定温度の変更実施。 店内照明のLED化を進めた。	継続  継続	夏5月～ 冬10月～  随時対応	店舗内設定温度 夏+1℃、 冬-1℃
	④エコドライブ運動の推進	外商車、営業車、取引先業者の車両等のアイドリングストップの奨励。	継続	通年	
7 核 テ ナ ン ト 撤 退 や 店 舗 閉 鎖 時 の 対 策	①撤退に関する早期の情報提供等  ②後継店の確保  ③従業員の雇用の確保  ④店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止	店内ショップの退店が発生した場合館内他店舗への雇用斡旋を支援。  店舗閉鎖についてはその後の処置を速やかに行い、環境等に悪影響を及ぼさないように管理徹底した。		随時  随時対応  随時、他店舗の紹介  随時	